

# アクアアドバンス 取扱説明書



## もくじ

|            |   |
|------------|---|
| こんなことができます | 2 |
| 安全上のご注意    | 3 |

|             |    |
|-------------|----|
| 各部のなまえとはたらき | 6  |
| 初めてお使いになるとき | 8  |
| ・機器の準備      | 8  |
| ・表示部の基本操作   | 11 |
| ・時計を合わせる    | 11 |

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 冷水を出す                                 | 12 |
| 温水を出す                                 | 12 |
| 冷水や温水を出すとき、<br>こんなことに注意してください         | 13 |
| 高温のお湯を出す                              | 14 |
| スイッチ操作をできないようにする<br>＜チャイルドロック＞        | 14 |
| 省エネ運転をする                              | 15 |
| ウォーターボトルを交換する                         | 18 |
| ウォーターボトルを交換してからの<br>経過日数を表示させる／リセットする | 19 |
| ウォーターボトルについての注意事項                     | 20 |

|                     |    |
|---------------------|----|
| 長期間使用しないときは＜水抜きの方法＞ | 20 |
| 日常の点検・お手入れ          | 22 |
| 故障・異常かな？と思ったら       | 24 |
| 主な仕様                | 25 |
| アフターサービス            | 25 |

まず  
はじめに

ご使用前に

使いかた

必要なときに

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

\* 製品を正しくお使いいただくために、**ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。**

\* この取扱説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

お届けします。あんしん おいしいお水。

アクアクララ株式会社



# こんなことができます

ウォーターボトルの  
交換方法とご注意

👉 P18

## 経過日数がわかる

ウォーターボトルを  
交換してからの  
経過日数も表示  
できて便利です。

👉 P19

## 手軽に冷水・温水

スイッチを  
押すだけで手軽に  
冷水・温水が利用  
できます。

👉 P12

## スイッチ操作を ロック

チャイルドロックで  
お子さまのいたずらや  
誤作動を防止します。

👉 P14

## 熱いお湯も出る

温水を加熱して、  
一時的に熱い  
お湯にすることが  
できます。

👉 P14

## 環境とおサイフに やさしい

省エネ運転が利用  
できます。1日に2つの  
時間帯を設定できます。

👉 P15



こんなに  
便利！



# 安全上のご注意-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、次のような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

## ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

### 設置について

#### ⚠ 警告



禁止

機器やウォーターボトルは、次のような場所に置かない

- ・直射日光の当たる場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・高温になる場所
- ・不衛生な場所
- ・においの強い物(芳香剤・殺虫剤など)がある場所

水質に影響を与え、味などを損なうおそれがあります。

#### ⚠ 警告



感電防止のため漏電ブレーカーを取り付ける

必ずおこなう

漏電ブレーカーの取り付けは、専門業者に依頼してください。

#### お願い

この機器は屋内専用です。  
屋外で使用すると故障の原因になります。

#### ⚠ 警告



水平な安定した床面に設置する

必ずおこなう

ぐらついた台の上や傾いた所に設置すると、機器が転倒したり、ウォーターボトルが落下したりして、ケガや感電、火災の原因になります。

#### ⚠ 警告



機器の上にウォーターボトル以外の物を載せない

禁止

故障・感電・火災の原因になります。

#### お願い

入付の固定具を用いて、機器の転倒防止の処置をする(➡ P8)  
地震時などに機器が転倒して、事故の原因になります。

10cm

後方10cm

10cm

#### ⚠ 警告



機器は周囲と10 cm以上離して設置する

必ずおこなう

火災や故障の原因になります。

#### ⚠ 注意



禁止

気温が氷点下になる場所や、発熱物(暖房器具など)の熱の影響を受ける場所には設置しない  
故障の原因になります。

は  
ま  
ず

# 安全上のご注意-2

## お手入れ・水の取り扱い・操作について

### ⚠警告



禁止

この製品は、当社飲料ボトル専用です  
他の水や液体をウォーターボトルに入れて  
使用したり、他の水や液体の入った  
ウォーターボトルを装填して使用したり  
しない

機器内部が汚染され、水質に影響を与  
え、味などを損なうおそれがあります。

### ⚠警告



注意

正しく操作すること  
が困難な人が、一人  
で操作しないように  
注意する

やけどや感電の原因  
になります。特に  
お子さまには注意して  
ください。

### ⚠注意



高温注意

温水を使用する場合は、熱いお湯が出  
るのでやけどに注意する

特にお子さまには注意してください。

### ⚠警告



禁止

異常時(異音がする、こげ臭いなど)は  
使用しない

ただちに使用を中止し、電源プラグを  
抜いて、取扱店に連絡する。

### ⚠警告



必ずおこなう

長期間(目安として2週間以上)使用し  
ない場合は、P20の処置をする

そのまま放置しておくとお水質に影響を  
与え、味などを損なうおそれがありま  
す。

### ⚠注意



禁止

機器に乗ったり、揺さぶったり、傾け  
たりしない

ケガや感電、火災の原因になります。

### ⚠警告



必ずおこなう

ボトル差込口周辺や給湯口・給水口  
付近は、特に衛生的にしておく

機器にホコリや汚れがたまらない  
ように、定期的にお手入れする

コーヒーやスープなどが付着したま  
まだと、カビなどが発生する原因に  
なります。

この取扱説明書に記載している注  
意事項やお手入れのしかたに従っ  
て、お客さまご自身でお手入れを  
おこなってください。

## 電源プラグについて

### ⚠警告



ぬれ手禁止



感電注意

電源プラグはぬれた手でさわらない  
感電の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグ  
を持って抜く

コードを持って抜くと、コードが破損し、発  
熱、火災、感電の原因になります。



禁止

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない  
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、  
物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力  
を加えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



必ずおこなう

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不十分だと、感電や火災の原因に  
なります。

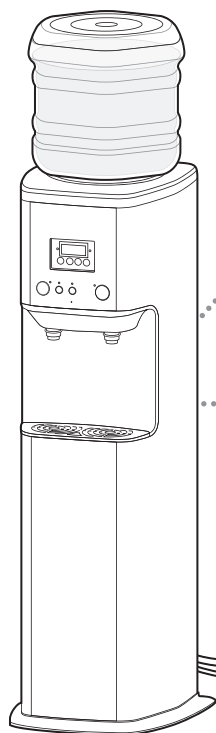


必ずおこなう

電源プラグのホコリは定期的に取り

ホコリがたまると、火災の原因になります。  
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

## その他気をつけていただきたいこと



### ⚠警告



可燃性ガスの漏れるおそれがある場所や、シンナーなどの揮発性の高い溶剤などの近くで使用しない  
爆発や火災の原因になります。

### ⚠注意



必ずおこなう

機器を移動した場合は、移動後約1時間以上たってから、電源プラグをコンセントに差し込む

移動や保管をする場合は、電源プラグを抜き、必ず立てた状態にしておく(45°以上傾けない)

故障の原因になります。

### ⚠注意



必ずおこなう

廃棄するときは、取扱店へ回収を依頼する  
この製品は代替フロンを使用しているため、必ず取扱店による回収が必要です。  
(フロン類をみだりに大気中に放出することは、法律で禁じられています)

### ⚠警告



注意

乳幼児を機器に近付けないようご注意ください。

### ⚠警告



禁止

機器背面の放熱部に、棒・指・異物などを入れない

感電ややけどの原因になります。特にお子さまには注意してください。

### ⚠注意



高温注意

機器背面は熱くなる場合があるので、注意する

やけどやケガの原因になります。

### ⚠警告



禁止

ウォーターボトルをのせた状態や機器内の水抜きをしない状態で、電源プラグを抜いたまま放置(保管)しない

水質に影響を与え、味などを損なうおそれがあります。

### ⚠警告



アースする

アースは必ず取り付ける

故障や漏電のとき、感電、火災の原因になります。コンセントにアース端子がないときは、専門業者に依頼してください。



禁止

電源は単相100V・定格15A以上の専用コンセントを使用する

延長コードを使用したり、タコ足配線をおこなったりすると、火災や漏電の原因になります。

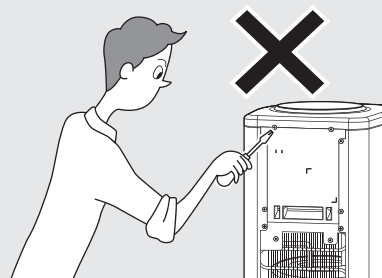
### ⚠警告



分解禁止

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

感電・火災・故障の原因になります。



# 各部のなまえとはたらき

## ウォーターボトル

### キャップ中栓

ウォーターボトルが機器に差し込まれているときは、見えません。

※キャップ中栓が外れている場合  
(☞ P18)

キャップ  
中栓



ボトル差込口

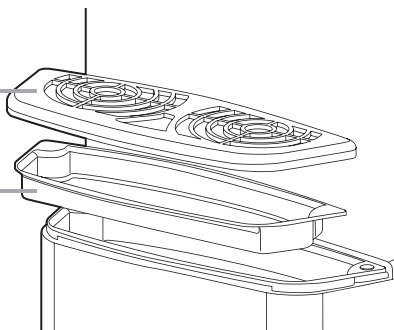
機器本体

給水口

給湯口

水切り板

水受け皿



電源プラグ

アース線

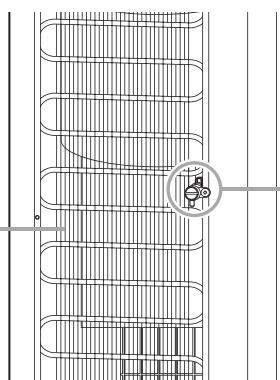
## 【機器背面】

放熱部

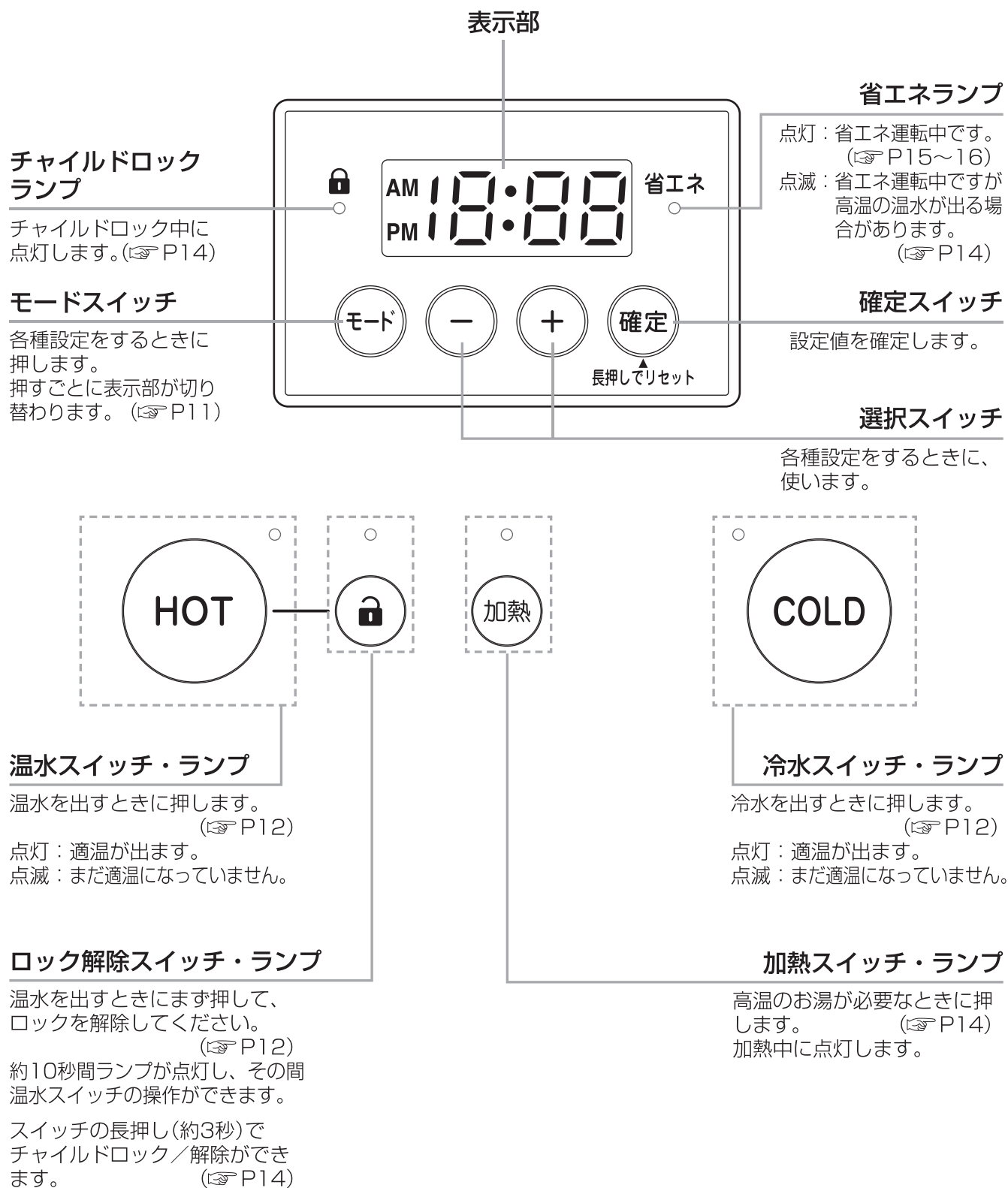
熱くなるため  
注意してください。

排水栓

(☞ P21)



## 【操作部】



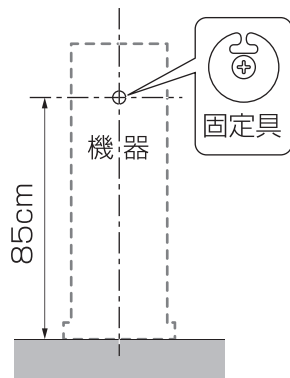


# 初めてお使いになるとき-1

## 機器の準備

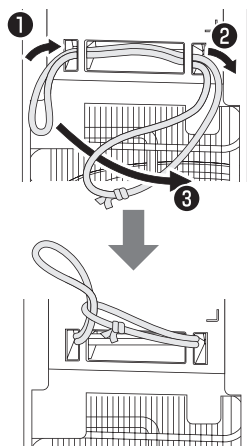
### 1 機器を設置する

① 機器を設置する壁面に、木ネジ(入付)で固定具(入付)を取り付ける

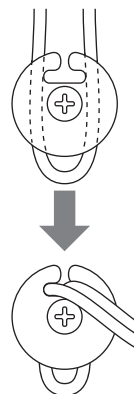


※確実に固定できる壁面に取り付けてください。

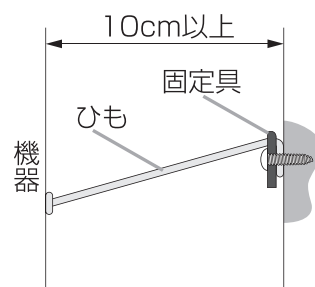
② 機器背面部(下図)に、ひも(入付)を通す



③ ひもの輪の部分に固定具にかける

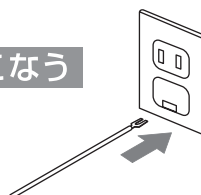


④ 機器と壁の距離を10cm以上引き離す



### 2 アース線をアース端子に接続する

電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなう



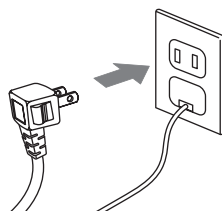
### 3 ウォーターボトルを取り付ける

P18「ウォーターボトルを交換する」の項をご覧ください。ウォーターボトルを取り付けてください。

### 4 電源プラグをコンセントに差し込む

ぬれた手でさわらない

表示部に、約15秒間  
右のような表示が出ます。

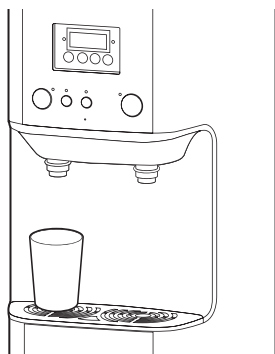




## 機器内の空気抜きをおこないます

手順 5 の操作中は、自動的に給湯口から水が出始めますので、ウォーターサーバーの前から離れないでください（ウォーターボトルを取り付けてから、約 3 分以内に水が出始めます）

### ①給湯口に水を受けるための コップを置く



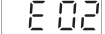
### ②表示部が右のようになっていることを 確認する

### ③ **HOT** を約 1 秒間長押しする (表示が に変わるまで)

給湯口から水が出始めたら...

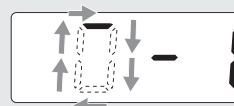
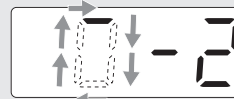
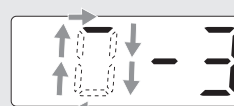
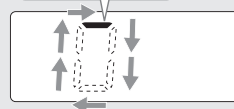
**HOT** を押して水を止める  
【空気抜き完了】

\* 右のような表示になります。

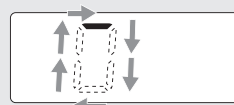
\* 最後に  にならず、 を表示する場合は、いったん電源プラグを抜いて、再度、手順4～5をおこなってください。

電源プラグはぬれた手でさわらない

回転します



(自動的に変わっていきます)



# 初めてお使いになるとき-2

(つづき)

## 6 冷水側・温水側のそれぞれから水が出るか確認する

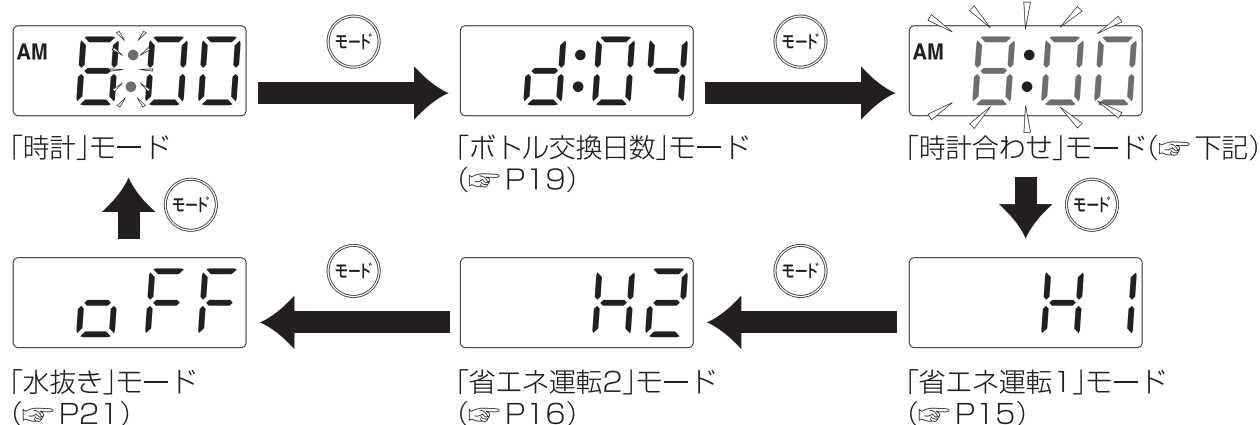
※冷水スイッチ、温水スイッチの操作(☞ P12)

## 7 設置後の確認

- \* ウォーターボトル差込口付近、機器内および背面などから水漏れがないか確認してください。  
水漏れがある場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(☞ P24)をご確認のうえ、取扱店にご連絡ください。
- \* 設置終了後、約20～30分で冷水・温水が適温になります。

## 表示部の基本操作

モードスイッチを押すごとに、下図のように表示が切り替わります。(表示は例です)



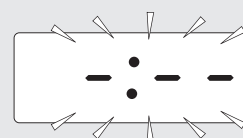
- 初めてお使いになる場合は現在時刻が設定されていないので、下記の「時計を合わせる」で時刻を設定してください。

## 時計を合わせる

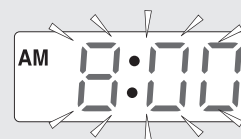
- 1 **モード** を2回押し、  
「時計合わせ」モードにする  
現在時刻表示が点滅します。

- 2 **-** **+** で時計を合わせる  
一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ  
変わります。

- 3 **確定** を押す  
時計合わせが完了します。  
確定スイッチを押さずに約20秒そのままにしても  
確定します。



(表示例)



(表示例)



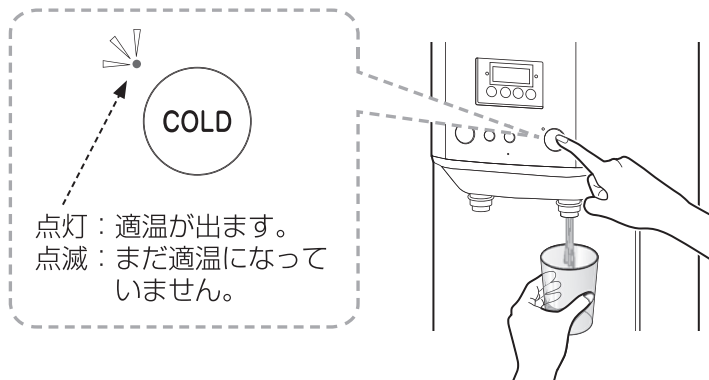
## お知らせ

- 普段は時計を表示していますが、ボトル交換してからの経過日数を表示させることもできます。(P19)
- 停電や、電源プラグを抜いた場合は時刻がリセットされますので、再度時計を合わせてください。

# 冷水を出す

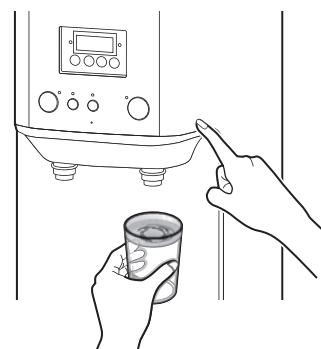
## COLD を押す

押している間、冷水が出ます。



## COLD から指をはなす

冷水が止まります。



# 温水を出す

## 🔒 を押す

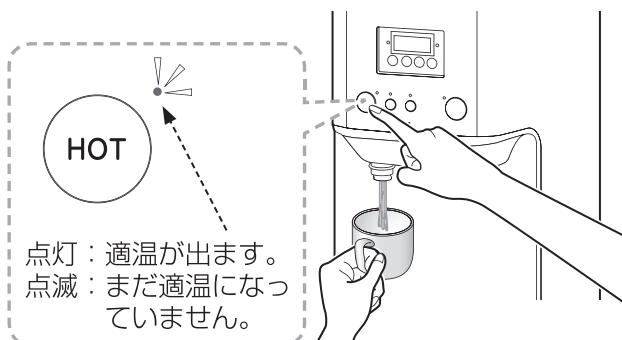
ロックが解除され、  
ロック解除ランプが  
点灯します。



※長く押しすぎると  
チャイルドロック  
(☞ P14)がかかっ  
てしまうため、注  
意してください。

## HOT を押す

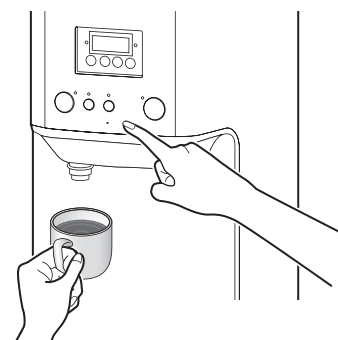
押している間、温水が出ます。



※ロック解除ランプ点灯中(約10秒間)に押すと、  
温水が出ます。  
※省エネ運転中でも、省エネランプの点滅中は、高  
温の温水が出る場合がありますので注意してくだ  
さい。(☞ P14)

## HOT から指をはなす

温水が止まります。



※使用後、約10秒経過す  
ると自動的にロックし  
ます。(ロック解除ラン  
プ消灯)

**⚠ 注意** 火傷事故防止のため、乳幼児には温水の取水操作手順を見せないようにご注意ください。

## お知らせ

- カップなどの容器を持って、冷水・温水を注いでください。
- 味やにおいに異常を感じた場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(☞ P24)をご確認のうえ、取扱店にご連絡ください。

# 冷水や温水を出すとき、 こんなことに注意してください

## ◆ 冷水や温水を容器に受けるときは

- ・ 給水口・給湯口の真下で液面が見えるようにやや距離をあけて、冷水・温水を受けるようにしてください。  
※容器から温水があふれないように注意してください。  
※熱くなった容器によるやけどに注意してください。

### ⚠注意



温水を使用する場合は、熱いお湯が出るのでやけどに注意する  
特にお子さまには注意してください。

## ◆ 水質が不衛生になるため、注意してください

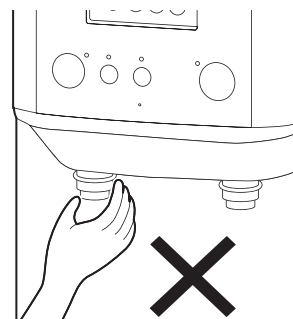
給水口・給湯口と容器が  
近すぎないようにしてく  
ださい。



給水口・給湯口と容器の  
距離があいていても、容  
器内の液体が跳ね返るこ  
とがあります。

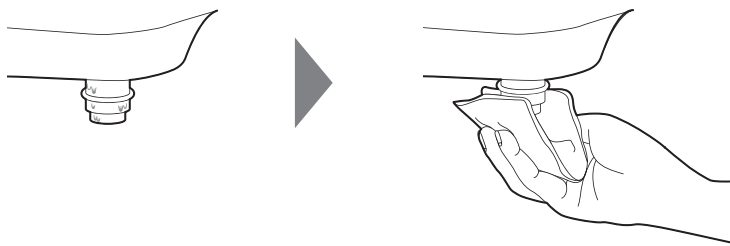


給水口・給湯口に指が  
触れないようにして  
ください。



## ◆ 給水口・給湯口に飲み物などが付着したり、指が触れたりしたときは

- ・ 清潔な布やキッチンペーパーなどでふき取ってください。
- ・ 【給水口のみ】給水口の内側を、清潔な綿棒などでふき取ってください。



## ◆ 冷水や温水を連続で使用して、適温でなくなったときは

- ・ 注ぐ量が多くなると、冷水・温水は常温に近づき、適温でなくなると冷水ランプ、温水ランプが点滅します。  
しばらく使用せずに放置しておくと、再び適温に戻り、冷水ランプ・温水ランプが点灯します。  
(常温から適温に戻るまでの目安時間：約20～30分)
- ・ ウォーターボトル内の水が少なくなると、冷水・温水が出にくくなりますが異常ではありません。  
空になったら、できるだけ早くウォーターボトルを交換してください。

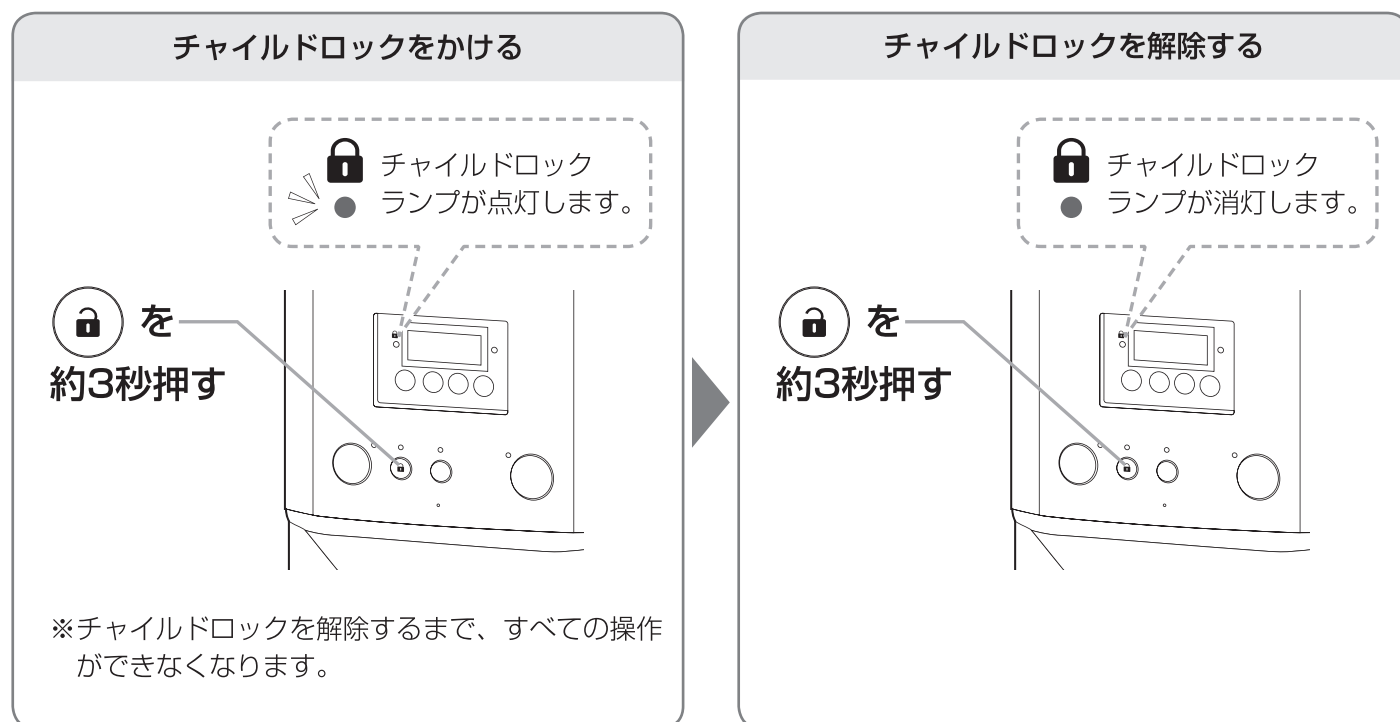
# 高温のお湯を出す

温水を一時的に高温に加熱します。



## スイッチ操作をできないようにする ＜チャイルドロック＞

お子さまがいたずらしたり、誤ってスイッチを押したりしても、作動しないように設定できます。



# 省エネ運転をする-1

- ・「省エネ運転」とは、表示部を消灯させ、温水温度を下げて保温する節電運転のことです。
- ・1日に「省エネ運転1」「省エネ運転2」の2つの時間帯を設定できます。



## 省エネ運転1を設定する (ここでは、AM10:00~PM4:00を「省エネ運転1」に設定する例で説明します)

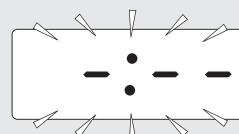
**1 現在時刻を確認する**  
時刻が合っていないとき (☞ P11「時計を合わせる」)

(表示例)

**2 モード を3回押し、表示を「省エネ運転1」モードにする**

▶「省エネ運転1」モードの表示

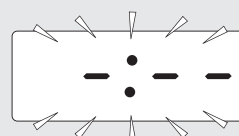
**3 確定 を押す**  
※ 前回に設定している場合は、その開始時刻が点滅します。



**4 - + を押し、「省エネ運転1」の開始時刻を設定する**  
一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

(表示例)

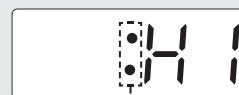
**5 確定 を押す**  
「省エネ運転1」の開始時刻が確定し、続いて終了時刻の設定の点滅表示になります。



**6 - + を押し、「省エネ運転1」の終了時刻を設定する**  
一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

(表示例)

**7 確定 を押す**  
「省エネ運転1」の設定が確定します。



■開始時刻になると、省エネ運転を開始します  
表示部が消灯し、省エネランプが点灯します。  
※省エネランプ点滅中は、高温の温水が出る場合があるため、注意してください。(☞ P14)

■終了時刻になると、省エネ運転を終了します  
表示部が点灯し、省エネランプが消灯します。

省エネ運転が設定されると、「:」が点灯します。

モード を押すか、約20秒放置すると「時計」モードに戻ります。

## お知らせ

- ・省エネ運転の時刻設定中に、確定スイッチを押さず約20秒そのままにすると、変更した内容は反映されずに「時計」モードに戻ります。
- ・「- : - -」の表示の状態で確定スイッチを押すと、変更した内容は反映されずに「時計」モードに戻ります。
- ・停電や、電源プラグを抜いた場合は、現在時刻がリセットされますが、省エネ運転の時刻設定は記憶しています。再度時計を合わせてください。(☞ P11)



# 省エネ運転をする-2

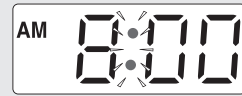
## 省エネ運転2を設定する

(ここでは、PM9:00～AM6:00を「省エネ運転2」に設定する例で説明します)

### 1 現在時刻を確認する

時刻が合っていないとき(☞P11「時計を合わせる」)

(表示例)



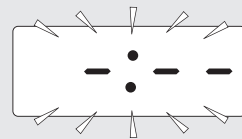
### 2 を4回押し、表示を「省エネ運転2」モードにする

▶「省エネ運転2」モードの表示



### 3 を押す

※前回に設定している場合は、その開始時刻が点滅します。



### 4 を押し、「省エネ運転2」の開始時刻を設定する

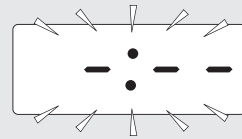
一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

(表示例)



### 5 を押す

「省エネ運転2」の開始時刻が確定し、続いて終了時刻の設定の点滅表示になります。



### 6 を押し、「省エネ運転2」の終了時刻を設定する

一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。

(表示例)



### 7 を押す

「省エネ運転2」の設定が確定します。

#### ■開始時刻になると、省エネ運転を開始します

表示部が消灯し、省エネランプが点灯します。

※省エネランプ点滅中は、高温の温水が出る場合があるため、注意してください。(☞P14)

#### ■終了時刻になると、省エネ運転を終了します

表示部が点灯し、省エネランプが消灯します。

省エネ運転が設定されると、「:」が点灯します。

 を押すか、約20秒放置すると「時計」モードに戻ります。

## お知らせ

- ・省エネ運転の時刻設定中に、確定スイッチを押さず約20秒そのままにすると、変更した内容は反映されずに「時計」モードに戻ります。
- ・「- : -」の表示の状態で確定スイッチを押すと、変更した内容は反映されずに「時計」モードに戻ります。
- ・停電や、電源プラグを抜いた場合は、現在時刻がリセットされますが、省エネ運転の時刻設定は記憶しています。再度時計を合わせてください。(☞P11)

## 省エネ運転の設定を解除する

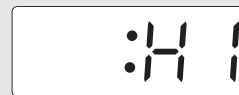
### 1 を3回押し、表示を「省エネ運転1」モードにする

※「省エネ運転2」の設定を解除する場合は、モードスイッチを4回押してください。  
「H2」が表示されます。

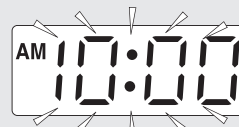
### 2 を「H1」が表示されるまで（約3秒間）押し続ける

※「省エネ運転2」の場合は、「H2」が表示されるまで押し続けてください。

(表示例:「省エネ運転1」モード)

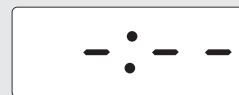


▶ 確定スイッチを押し続けている間の表示



<「省エネ運転1」の開始時刻>

(1秒後)



(1秒後)



解除されると「:」が消灯します。

 を押すか、約20秒放置すると「時計」モードに戻ります。

## お知らせ

- 冷水(温水)を出しているときやモード設定の操作中は、一時的に通常表示になります。操作終了後から約10分が経過すると、省電力表示に戻ります。

# ウォーターボトルを交換する

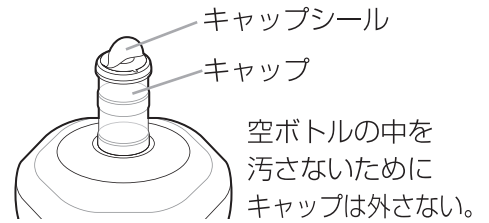
ウォーターボトル内の水がなくなったら、お客さまご自身で、新しいウォーターボトルに交換してください。

## 1 新しいウォーターボトルの賞味期限を確認する

## 2 ウォーターボトルの表面をふいたあと、キャップシールをはがす

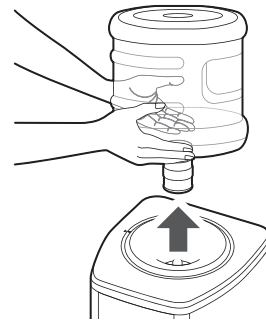


キャップ周辺→  
ボトル本体の順  
に、清潔な布で  
ふく。



## 3 空になったウォーターボトルをボトル差込口から引き抜く

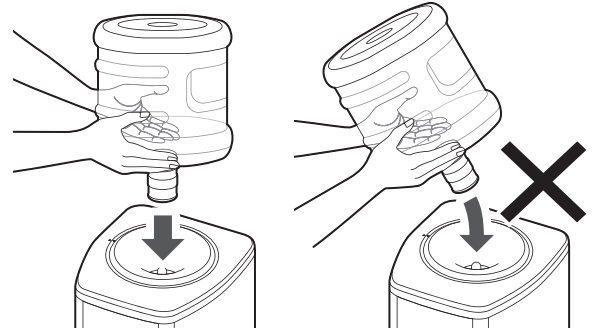
ウォーターボトルは両手で持って、垂直方向に力を入れて引き上げてください。  
(キャップ中栓により水漏れしない構造になっています)



## 4 ボトル差込口に水がたまっている場合は、ボトル差込口を掃除する (P22)

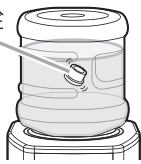
## 5 ウォーターボトルをボトル差込口に差し込む

- ①ウォーターボトルを両手で逆さまに持ち上げ、ボトル差込口のところにウォーターボトルのキャップの中央がくるように合わせてください。
- ②ウォーターボトルを斜めにせず、まっすぐ垂直に差し込んでください。



### キャップ中栓が外れた場合

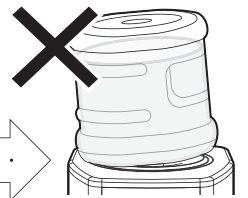
キャップ  
中栓



そのまま使用できますが、水が残った状態でウォーターボトルを抜き取ると水が漏れ出すため、水を使い切ってからウォーターボトルを抜き取ってください。

- ③そのまましっかり固定されるまで、ウォーターボトルを押し込んでください。

押し込みかたが足りないと...



## 6 ボトル経過日数をリセットする (P19)

### お知らせ

- 機器内の空だき防止のため、ウォーターボトル内の水がなくなると、お湯が出なくなります。新しいウォーターボトルに交換すると、すぐにお湯が出ます。
- 設置後初めてお使いのときや、水抜き後の再使用時は、ウォーターボトルを差し込んでから機器内のタンクに充填するまで、しばらく時間がかかります。
- ウォーターボトルは満水の状態で約8kgまたは約12kgあります。大変重いので、取り扱いには充分ご注意ください。

# ウォーターボトルを交換してからの 経過日数を表示させる／リセットする

## 経過日数を表示させる

ウォーターボトルを交換した日から経過した日数を表示させることができます。(AM0:00になると、経過日数が足されます)

- 1  を1回押し、  
「ボトル経過日数」モードにする

▶「ボトル経過日数」モードの表示例：交換後4日経過



## 経過日数をリセットする

ボトル交換をおこなったときは、経過日数をリセットしてください。

- 1  を1回押し、  
「ボトル経過日数」モードにする

(表示例)



- 2  を「d:00」が表示されるまで  
(約3秒間)押し続ける



# ウォーターボトルについての注意事項

## 賞味期限について

- アクアクララの賞味期限はキャップに記載しています。  
確認してからご利用ください。
- キャップシールをはがし、ウォーターボトルを機器にセットしたあとは、早めにお飲みください。

## 保管について

- 水の入ったウォーターボトル・空ボトルは、次のような場所に保管しないでください。
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・湿気やホコリの多い場所
  - ・高温になる場所
  - ・不衛生な場所
  - ・においの強い物(芳香剤・殺虫剤など)がある場所水質に影響を与え、味などを損なうおそれがあります。
- ウォーターボトルは横にして保管しないでください。

## ウォーターボトルの取り扱いについて

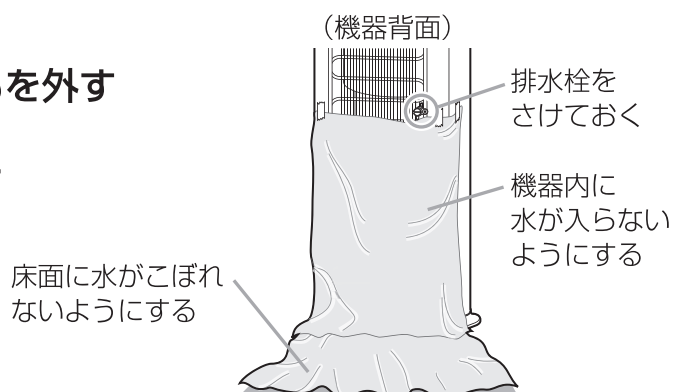
- アクアクララは環境保護のためリターナブルボトルを採用しています。空ボトルは回収時まで大切に保管してください。
- ウォーターボトルは絶対に他の用途に使用しないでください。  
※空ボトルにコーヒー・お茶・ジュース・食用油など入れないでください。ウォーターボトルににおいがついたり汚れが落ちなくなったりすると、リターナブルボトルとして使用できなくなります。また機器の故障の原因になります。
  - 使用済みのウォーターボトルは、必ずキャップをしたままお返しください。  
※キャップがないとウォーターボトル内にゴミやホコリが入ったり、においが強い場所ではウォーターボトル内ににおいがつきやすくなったりします。

## 長期間使用しないときは＜水抜きの方法＞

長期間(約2週間以上)使用しない場合は、次の手順で水抜きをしてください。

### 準備

- ①機器に差し込んでいるウォーターボトル内の水を使い切る
- ②水を受けるためのコップやバケツを用意する  
最大約4リットルの水(お湯)が出ます。
- ③機器背面の転倒防止用のひもを外す
- ④床と機器背面を右図のようにビニールシートなどでおおう



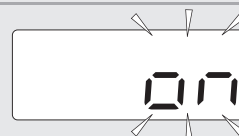
**1** ウォーターボトルをボトル差込口から引き抜く

**2**  を5回押し、  
表示を「水抜き」モードにする

▶「水抜き」モードの表示



**3**  を3秒以上押す  
水抜き可能な状態になります。



**4** 冷水・温水スイッチをそれぞれ押して、コップで水を受ける

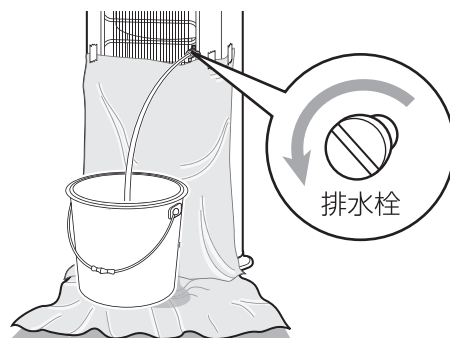
- 最大約2リットル出ます。
- 「水抜き」モード中は、温水スイッチまたは冷水スイッチ以外のスイッチ操作を受け付けません。



**5** ①手順3から約30分以上経過してから、  
背面の排水栓を左に回して外す(熱湯に注意)

- 排水栓を外した瞬間から熱いお湯が出始めるため、注意してください。
- 排水栓をなくさないように注意してください。
- 機器内部に水が入らないように注意してください。
- 最大約2リットル出ます。

②完全に排水栓から水が出なくなったら、排水栓を元どおりに閉める

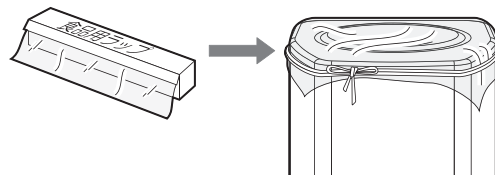


**6** 電源プラグを抜く **ぬれた手でさわらない**

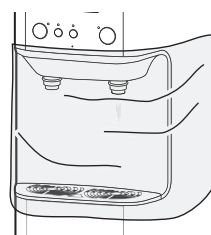
電源プラグを抜くと、「水抜き」モードが解除されます。

**7** ボトル差込口にゴミやホコリが入らないように処置する

ボトル差込口の上面を、食品用ラップフィルムなどでくるむようにカバーし、ひもがけなどでカバーを  
しっかり固定してください。



**8** 給水口・給湯口の汚れをしっかりとふき取ってから、  
食品用ラップフィルムでくるむ



## 水抜き後の再使用のとき

P8「機器の準備」の手順3～7をおこなってから、使用してください。

# 日常の点検・お手入れ

毎日おいしいお水をご利用いただくには、機器のお手入れが必要です。

- ・お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 **ぬれた手でさわらない**
- ・お手入れ後は、電源プラグをコンセントに差し、時計を合わせてください。(P11)  
※お手入れ後の再使用時に異常を感じた場合は、取扱店までご連絡ください。

## ボトル差込口(ウォーターボトル交換時に必ずおこなう)

- ①清潔な布やキッチンペーパーなどで、ボトル差込口にたまっている水を完全に吸い取る。  
※水がたまったり汚れが付着したままだと、カビやヌメリなどが発生する原因になります。
- ②キッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤(無香料)を吹き付ける。
- ③ボトル差込口をていねいに掃除する。  
※ボトル差込口中央の突起物に、手を触れないよう注意してください。
- ④乾燥させてから、新しいウォーターボトルを取り付ける。



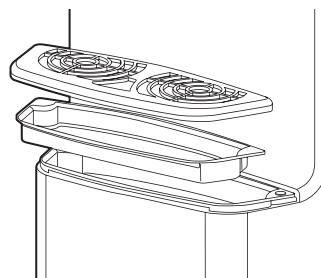
## 給水口・給湯口付近(こまめに掃除)

- ①十分に手洗いをする。
- ②キッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤(無香料)を吹き付ける。
- ③給水口・給湯口の周辺を掃除する  
※【給水口のみ】  
給水口の内側も、清潔な綿棒などで掃除する。

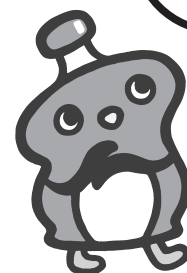


## 水切り板・水受け皿(こまめに掃除)

- ①水切り板と水受け皿を取り外し、台所用中性洗剤で洗う。
- ②清潔な乾いたやわらかい布で、水気をよくふき取る。
- ③元の位置へ取り付ける。



掃除は  
こまめにしないと  
いけないんだね



©AQUACLARA・CHARAKEN・ROBOT

## 外装部(定期的に)

- ①清潔なやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れをふき取る。
- ②水を含ませた布で水拭き後、から拭きする。

※台所用中性洗剤以外の洗剤やクレンザー・シンナー・ベンジンを絶対に使用しないでください。使用すると、外装部の割れ・変色の原因になります。

※スポンジ・たわしを使用しないでください。樹脂を傷つける原因になります。



## 転倒防止処置の点検(定期的に)

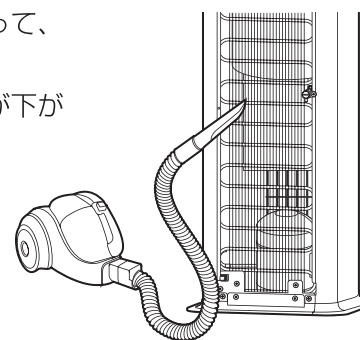
- チェック** 転倒防止用のひもが切れそうになっていないか？  
固定具が外れそうになっていないか？

上記のようなまま使用すると、地震時などに機器が転倒して、事故の原因になります。

## 機器背面の放熱部(定期的に)

やわらかなブラシや掃除機などを使って、ホコリなどを取り除く。

※ホコリなどが付着すると冷却効果が下がり、故障の原因になります。



## 水漏れの点検(定期的に)

- チェック** 機器の底面や背面部より水漏れがないか？

水漏れしたまま使用すると、感電の原因になります。

## 電源プラグ・コードの点検(定期的に)

- チェック**
- ①電源プラグ・コードに亀裂がないか？
  - ②電源プラグにホコリが付着していないか？
  - ③確実にプラグの根元まで差し込まれているか？
  - ④コードが発熱していないか？
  - ⑤コードが重いものの下敷きになっていないか？

上記のようなまま使用すると、感電や火災の原因になります。



# 故障・異常かな？と思ったら

|         | こんなときは                | こんなことが考えられます                            | 処置                                                                                |
|---------|-----------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 作動しない   | 冷水または温水が出ない           | 電源プラグがしっかり差し込まれていません。                   | 電源プラグを確実に差し込んでください。                                                               |
|         |                       | 停電しています。                                | 停電の復旧を待ってください。                                                                    |
|         |                       | 漏電ブレーカーが動作して切れています。                     | 配電盤を点検してください。                                                                     |
|         |                       | ウォーターボトルが空になっています。                      | ウォーターボトルを交換してください。(P18)                                                           |
|         |                       | チャイルドロックがかかっています。                       | チャイルドロックを解除してください。(P14)                                                           |
|         | 温水(熱く)にならない           | 省エネ運転中(省エネランプ点灯中)は、省電力のため低めの温度で保温しています。 | 異常ではありません。                                                                        |
|         |                       | 温水を大量に出したあとは、設定温度に戻るまでしばらく時間がかかります。     | 異常ではありません。しばらく(約20分～30分)時間をおいてから使用してください。                                         |
|         | 温水になるが冷水(冷たく)にならない    | 冷水を大量に出したあとは、設定温度に戻るまでしばらく時間がかかります。     | 異常ではありません。しばらく(約20分～30分)時間をおいてから使用してください。                                         |
|         |                       | 機器背面の放熱部から、熱気を放熱できていません。                | 下記事項を確認してください。<br>・本体の背面に十分なスペースが空いているか。<br>・直射日光が当たっていないか。<br>・放熱部にホコリがたまっていないか。 |
| 表示がおかしい | スイッチを押しても反応しない        | チャイルドロックがかかっています。                       | チャイルドロックを解除してください。(P14)                                                           |
|         | 操作部のランプが点灯しない         | 電源プラグがしっかり差し込まれていません。                   | 電源プラグを確実に差し込んでください。                                                               |
|         |                       | 停電しています。                                | 停電の復旧を待ってください。                                                                    |
|         |                       | 漏電ブレーカーが動作して切れています。                     | 配電盤を点検してください。                                                                     |
|         | 表示部に表示が出ない            | 省エネ運転中(省エネランプ点灯中)は、省電力のため消灯します。(P15)    | 異常ではありません。                                                                        |
|         | E 02 の表示が出る           | 機器に水が供給されていません。                         | ウォーターボトルを機器にセットしてください。                                                            |
|         | E 02 以外の E から始まる表示が出る | 機器に不具合があります。                            | 取扱店に連絡してください。                                                                     |
| その他     | 水が漏れている               | 給水口・給湯口、ウォーターボトルの接続部などが破損しています。         | ウォーターボトルを機器から引き抜いたあと、取扱店に連絡してください。                                                |
|         |                       | 排水栓(P6)がゆるんでいます。                        | 排水栓を閉めてください。                                                                      |
|         | 放熱部が熱い                | 室温が高めになると、放熱部が熱くなることがあります。              | 異常ではありません。                                                                        |
|         | 機器から「コトッ」「カチッ」という音がする | 冷水・温水の温度を保つために、定期的に機器内の装置が作動するときの音です。   | 異常ではありません。                                                                        |

上記以外の現象が起こるときや、その他わからないときは、取扱店に連絡してください。

# 主な仕様

|                              |                                     |                                           |
|------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------------|
| 品名                           | アクアアドバンス                            |                                           |
| 型番                           | AC02-1                              |                                           |
| 型式                           | WS-101R                             |                                           |
| 外形寸法 (mm)                    | 幅276×奥行311×高さ966(設置スペース 幅316×奥行352) |                                           |
| 機器本体質量 (kg)                  | 17                                  |                                           |
| タンク有効容量(L)                   | 冷水                                  | 1.9                                       |
|                              | 温水                                  | 1.6                                       |
| 接続電源                         | AC100V 50/60Hz                      |                                           |
| 設置場所                         | 屋内用(5~35℃)                          |                                           |
| 取水方式                         | 電子スイッチ式                             |                                           |
| 温度制御方式                       | サーミスタ検出による電子制御                      |                                           |
| 消費電力(50/60Hz)(W)             | 冷水                                  | 95/105                                    |
|                              | 温水                                  | 400/400                                   |
| 待機時消費電力 <sup>※1</sup> (W)    | 1.8(省エネ運転中：1.0)                     |                                           |
| 冷水温度制御範囲 (℃)                 | 約6~11                               |                                           |
| 温水温度制御範囲 (℃)                 | 約85~90(省エネ運転中：約70~75)               |                                           |
| 連続抽出能力 <sup>※2</sup> (室温20℃) | 冷水                                  | 15℃以下 1.20~1.35L                          |
|                              | 温水                                  | 80℃以上 1.00~1.10L(省エネ運転中：65℃以上 0.95~1.05L) |

※1：ヒーター、コンプレッサー非作動時。  
※2：冷水・温水を出すタイミングまたは室温によって、増減します。

# アフターサービス

P24の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときやご不明な点がある場合は、お客さまご自身で修理せずに、取扱店にご連絡ください。

※機器の異常・水の風味に変化がある場合は、直ちに使用を中止してください。

必要なときに

メモ

メモ

【販売元】 **アクアクララ株式会社**

住所：東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル4F  
アクアクララお客様センター TEL：0120-331-626  
<http://www.aquaclara.co.jp> E-mail：cc@aquaclara.co.jp

【取扱店】



©AQUACLARA・CHARAKEN・ROBOT